

木曽川上流河川事務所 河川管理レポート

令和7年8月
木曽川上流河川事務所

～ 目 次 ～

1. 流域の概要

- 木曽三川について

2. 河川管理施設等の管理

- 河川巡視

- 堤防除草

- 施設(堤防等)点検

- 出水期前点検

- 排水機場やひ門・ひ管等
の機能維持

3. 河道の管理

- 河道内樹木の伐採

- 河道内樹木の伐採(公募)

- 砂利の採取

4. 災害対応

- 出水時の対応

- 排水機場の稼働状況の把握

- 防災力強化の取り組み

- 基礎データの蓄積

- 防災情報の提供

5. 事故対応

- 水質事故

- 水質事故対策訓練

- 水難事故

- 水難事故防止に向けた取り組み

- 水面の安全利用

- 不法投棄

- ごみマップの作成

6. 河川利用の把握

- 河川の利用状況

- 行政相談

7. 広報

- 広報の取り組み

- 防災・河川環境教育

1. 流域の概要

木曽三川について

中部地方の中心部である濃尾平野(我が国最大規模の海拔ゼロメートル地帯)に流れる木曽、長良、揖斐の木曽三川は、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀の5県に流域を持ち、9,100km²の流域面積を有する我が国有数の大河川である。



項 目		単 位	木曽川	長良川	揖斐川
河川の概要	水源	m	長野県木曽郡木祖村 鉢盛山 標高 2,446	岐阜県郡上市高鷲 大日ヶ岳 標高 1,709	岐阜県揖斐郡揖斐川町藤橋 冠 山 標高 1,257
	流域面積	km ²	5,275	1,985	1,840
	幹川流路延長	km	229	166	121
	想定氾濫面積	km ²	720	330	410
	大臣管理区間	km	幹 川 73.4	幹 川 56.1	幹 川 63.3
河川整備計画	目標流量	m ³ /sec	犬 山 16,500	忠 節 8,100	万石 4,500
	河道整備流量 (河道整備で対応する流量)	m ³ /sec	犬 山 12,500	忠 節 7,700	万石 3,900 (H14出水)
既往洪水	既往著名洪水流量	m ³ /sec	昭和58年9月29日 (台風10号) 14,100(犬山)	平成16年10月21日 (台風23号) 7,700(忠節)	平成14年7月10日 (台風6号) 4,200(万石)

○流域面積 : 9, 100 km²
 ○幹川流路延長 : 約 516 km
 ○流域内人口 : 約 193 万人
 ○流域内市町 : 27市25町4村

2. 河川管理施設等の管理

河川巡視

木曽川上流管内 巡視延長(兩岸) 約330km
木曽川:112.5km 長良川:80.2km 揖斐川:140.5km

河川管理施設等の状況を日常的に把握するとともに、不法投棄や不法占用などの不法行為の防止や河川の安全な利用のための河川巡視を実施している。

○河川パトロール(平常時巡視)



○異常等の確認



○不法投棄の状況



堤防除草

年間処理面積: 約1,350万m²

出水に備えて堤防法面状況等を確認するため、堤防除草を実施。除草作業や点検で異常が発見された場合は、速やかに補修を行っている。



除草(ハンドガイド)



除草(肩掛け)

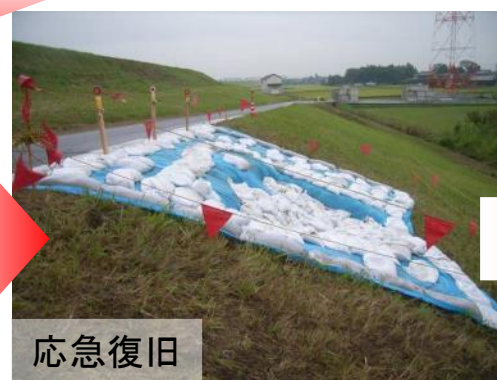


集草・積込み

危険・異常箇所の早期発見



法面の陥没



応急復旧



本復旧

施設(堤防等)点検

老朽化が進んでいる河川管理施設を適正に維持管理するため、基本的に出水期前・台風期・出水後に施設点検を実施し、効率的な整備・修繕に努めている。

○点検等スケジュールの考え方(概略)

期別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	...		
	(非出水期)		(出水期)				(非出水期)										(出水期)	
	(当該年度)												(翌年度)					
堤防除草	1回目				2回目								1回目				...	
施設点検	台風期				出水期前(出水期後)								台風期				...	
詳細確認・補修											異常箇所の確認、必要に応じて補修							

※1年間をサイクルとして、概ね上表の時期にて出水期前・台風期(必要に応じて出水後)の施設点検を実施し、異常が確認された箇所については必要に応じて補修等の対策を行いつつ、施設の機能を保持します。



施設状況の確認(堤防・護岸)



施設状況の確認(ひ管)



異常箇所の修繕(堤防法面)

出水期前点検

出水期に備え、河川管理施設や許可工作物の点検及び重要水防箇所の巡視を地元水防団（消防団）や施設管理者と合同で実施。異常箇所の修繕対策や出水時における出動・操作・情報連絡体制等を確認している。

○許可工作物点検



○水防団（消防団）との河川合同巡視



排水機場やひ門・ひ管等の機能維持

河川管理施設: 309施設

本格的な出水時期の前に「施設(設備)点検」や「操作訓練」を実施し、不具合等ある場合は施設修繕を行って、設備の機能維持に努めている。

○施設設備点検



	排水機場	樋門樋管	床止め	陸閘	計
木曽川	1	30	1	38	70
長良川	15	54	0	87	156
揖斐川	5	32	42	4	83
計	21	116	43	129	309

○施設分解整備

(R7.4現在)



○陸閘操作訓練



○施設更新

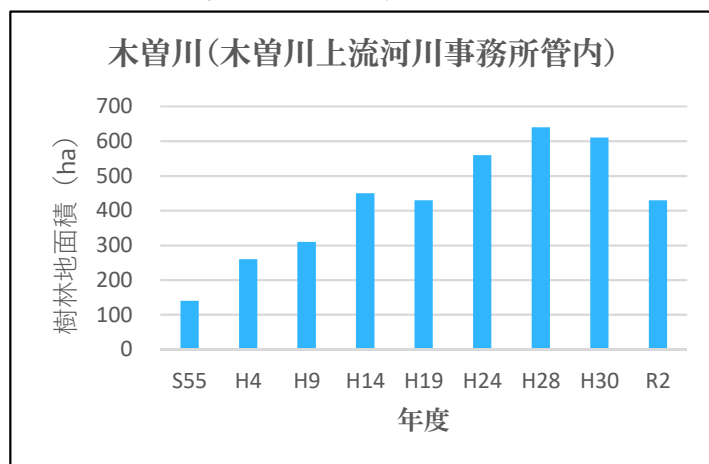


3. 河道の管理

河道内樹木の伐採

洪水時に流水の妨げとなる河道内に繁茂した樹木は、自然環境に配慮しながら順次伐採している。

○河川の樹林地面積推移



○河道内樹木の伐採



○無料配布の実施状況

伐採した樹木は希望者へ無料配布を行い、処分コストの軽減に努めています。



伐採木の無料配布実施結果

平成31(令和元)年度	150
令和2年度	70
令和3年度	なし
令和4年度	30
令和5年度	43
令和6年度	なし

※令和3年度はコロナウイルス感染症予防の観点から実施を取りやめ

河道内樹木の伐採（公募）

伐採した樹木の処理に係るコスト縮減と木材資源の有効利用を図るため、河川法第25条の採取許可による河道内伐採樹木を採取する取組みを試行している。

PRESS RELEASE

木曽川上流河川事務所
国土交通省
令和6年度における
木曽三川の樹木を採取する事業者等を募集します！
～ 河川法第25条を適用した公募型樹木伐採の試行 ～

本木曽川上流河川事務所では、河道内の樹木を採取することを希望する事業者等（企業・団体等）を公募し、河川法第25条の採取の許可による河道内の樹木伐採の取組みを試行しております。

平成25年度より試行しており、令和2年度は4事業者、令和4年度は3事業者、令和5年度は2事業者の申請、選定となりました。ご理解、ご協力ありがとうございました。令和6年度も引き続き樹木伐採の取組みを実施します。

河川をより良くしていくため、皆様のご応募をお待ちしております。

1. 公募期間 令和6年1月26日（金）～2月22日（木）
2. 採取時期 令和6年4月～令和7年3月（※時期については予定です）
3. 採取場所 木曽川上流河川事務所管内
4. 添付資料 公募文（その他資料については下記URLを参照下さい。）
URL <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/>
5. 解 禁 指定なし
6. 配布先 岐阜県記者クラブ、一宮日刊記者会
7. 問合せ先 木曽川上流河川事務所 管理課
〒500-8801 岐阜市忠節町5-1
TEL: 058-251-1325 FAX: 058-251-6581
副所長 岩田 幸雄 管理課長 深尾 竜彌

地1城との絆・安心・潤い・楽しいの木曽三川

R6 公募（採取）
記者発表資料

令和6年1月26日
中部地方整備局 木曽川上流河川事務所長

公 募
木曽三川の工事で伐採をした樹木を採取する
企業・団体を公募します。
～河川法第25条を適用した公募型樹木採取の試行～

1. 目的
木曽川上流河川事務所管内の河道内には多くの樹木が繁茂し、樹林化が進行しています。これら樹木は、洪水の流れの妨げや、局所的に流速を速め、堤防や護岸などの河川管理施設に損傷を与える可能性があります。また、河川巡視に支障を来すこともあり、ゴミ等の不法投棄を招く等、維持管理や環境上の問題もあります。このため、国土交通省木曽川上流河川事務所では、これらの対策として順次河道内の樹木の伐採作業を行っております。

従来、伐採した樹木はコストをかけて処分等により処分していましたが、伐採した樹木の一部を木材資源として有効活用することにより、樹木伐採作業のコスト縮減を図る取組みを行うことに致しました。

つきましては、河道内樹木の採取を希望する企業及び団体を公募し、河川法第25条の採取の許可を受けて行う河道内の樹木採取の取組みを試行いたします。

2. 募集概要
(1) 応募から採取までの流れ
① 木曽三川の樹木を採取することを希望する者（以下「応募者」といいます。）は、「5. 応募方法」に従い応募書類を提出してください。
② 「4. 応募者の選定方法」により、応募書類を審査し、樹木の採取を行う者（以下「樹木採取者」といいます。）を選定します。
③ 選定結果は応募者へ通知するとともに、木曽川上流河川事務所のホームページ（URLは別記）に掲載します。
④ 選定された採取事業者は、河道内の樹木を採取するための、河川法第25条に基づく許可申請手続きを担当出張所毎に、選定結果通知書、応募時に作成した「作業計画書（案）」を添付し行っていくいただきます。許可申請手続きの詳細な方法については、選定通知後の行合せて個別に説明します。
⑤ 河川法第25条の許可書を発行後、運搬作業等の着手が可能となります。
⑥ 複数箇所を応募できます。詳細な場所については別添資料を参照してください。添付資料に示す範囲については、伐採予定範囲で、面積については、範囲に示す場所の中の伐採予定面積であり、発生量については過去実績による推定量となります。
⑦ 「（9）関連工事」の進捗等により、採取事業者選定後においても中止もし

R6 公募（採取）資料
（一部抜粋）



採取の実施状況

公募による河道内伐採樹木の採取量

	採取量(t)
令和2年度(実績)	1,100
令和3年度(実績)	なし
令和4年度(実績)	4,390
令和5年度(実績)	2,020
令和6年度(実績)	3,880

※令和3年度はコロナウイルス感染症予防の観点から実施を取りやめ

砂利の採取

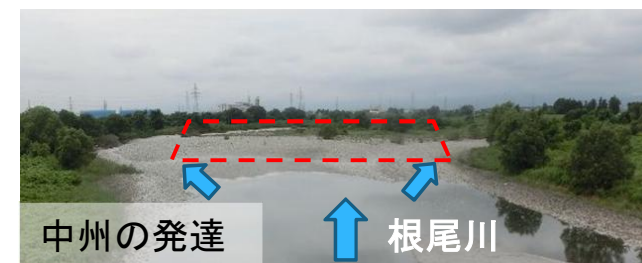
土砂が集中して堆積した中州等の対策として、河川管理者が掘削するだけでなく、民間事業者による「砂利採取」を許可することで、官民連携による土砂掘削を推進し、河道管理の為のコスト縮減に努めている。

○砂利採取の試行事例



民間事業者による河道内の砂利の採取量

	採取量 (m³)	許認可数量 (m³)
令和4年度	783,461	1,038,080
令和5年度	949,460	1,010,960
令和6年度	—	1,062,300



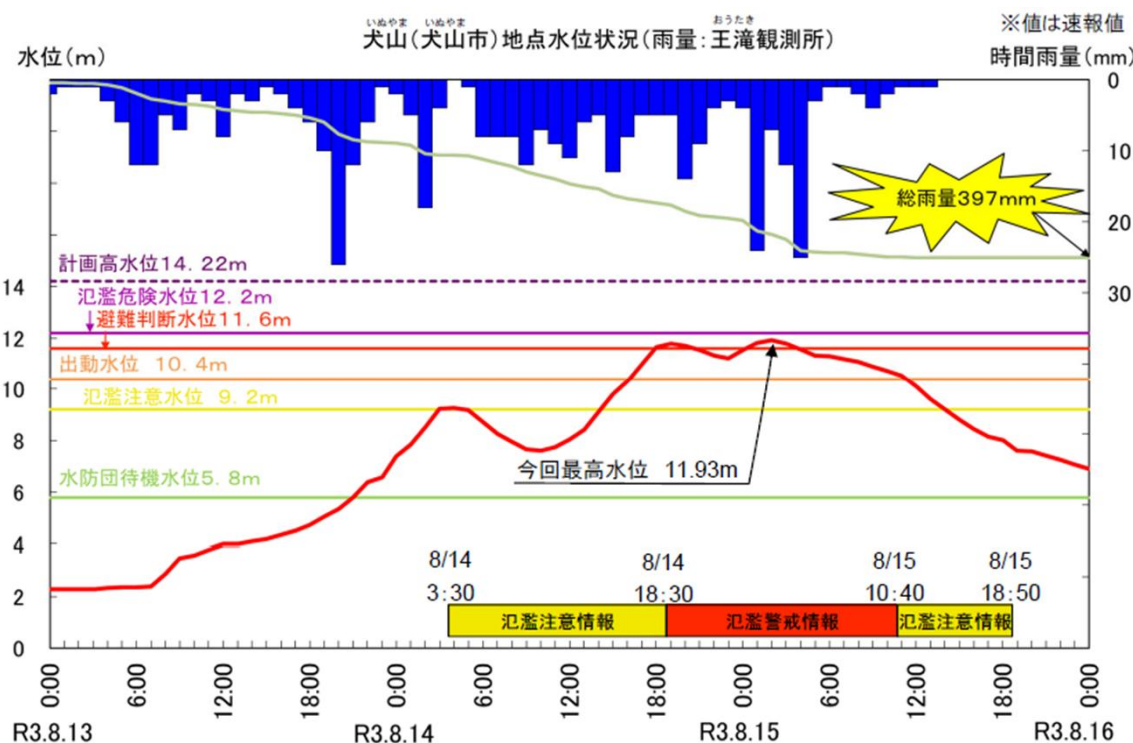
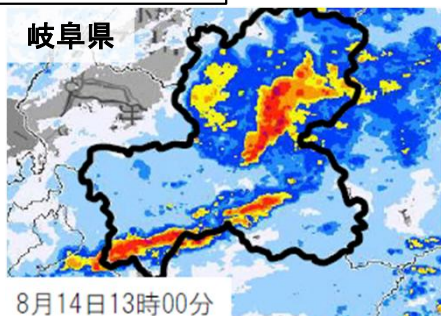
4. 災害対応

出水時の対応（令和3年8月豪雨）

令和3年8月豪雨では、8月13日から8月15日にかけて、日本付近に停滞した前線の影響で、南から暖かく非常に湿った空気が継続して流れ込み、九州地方や中国地方、東海地方を中心に記録的な豪雨となった。

木曽川水系では、この大雨で氾濫警戒情報が発表（対象：木曽川中流）された。

レーダー雨量

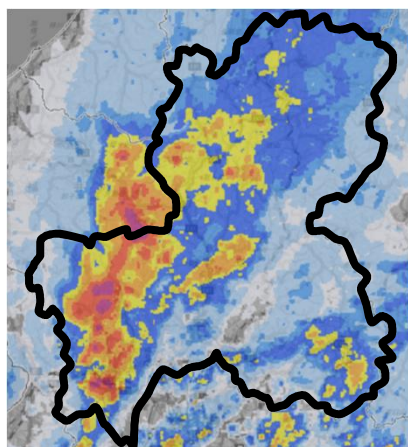


木曽川の犬山観測所においては、避難判断水位を超える11.93m[※]の水位(昭和58年9月に次いで戦後2番目の水位)を観測しました。

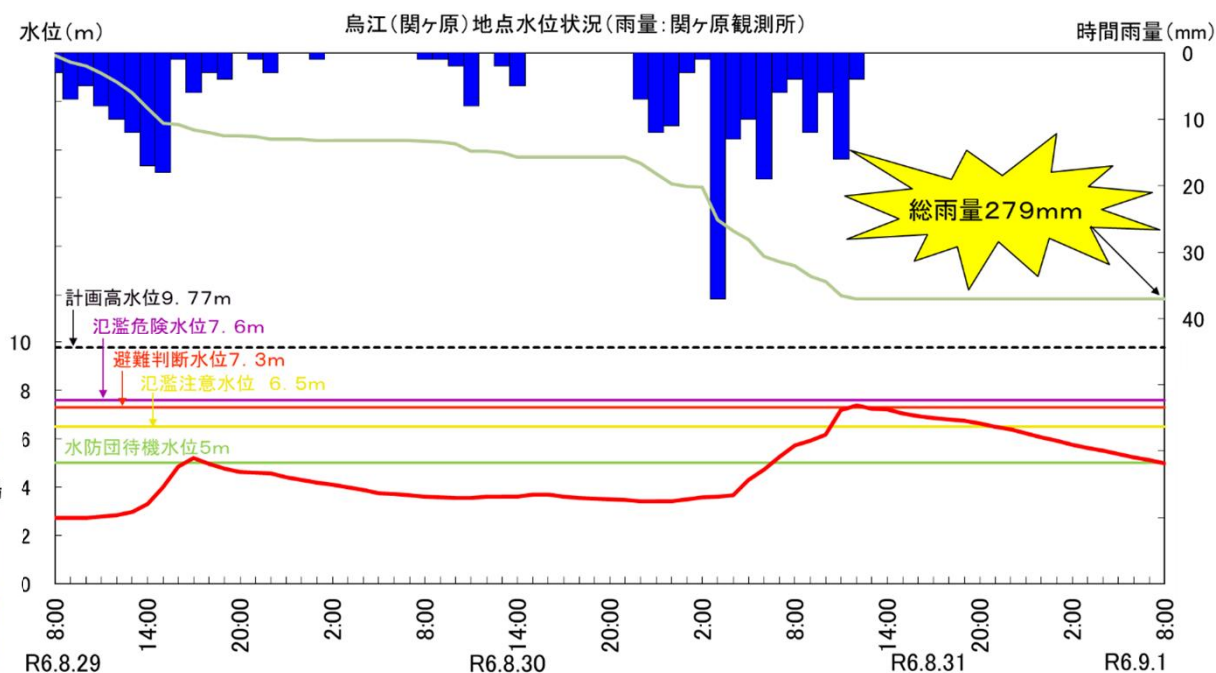
出水時の対応（令和6年台風10号）

令和6年台風10号では、台風本体や台風周辺の雨雲の影響で、西日本から東日本にかけての太平洋側を中心に、東海地方、九州地方、四国地方などにおいて記録的な大雨となった。

レーダー雨量・出水状況



水位状況



杭瀬川の塩田橋観測所においては、観測史上最高水位を記録した平成2年(6.84m)と同程度の規模の水位(6.71m)を観測しました

出水時の対応

○排水ポンプ車等の派遣



○水防活動状況の把握



○ドローンによる洪水状況把握



○洪水状況の把握(出水時巡視)



○応急復旧作業



○洪水痕跡調査



出水時の対応

○長年にわたり水防活動に従事し、水災害の防止・被害の軽減に努めてこられた水防団員の方々や、河川管理施設の操作等に長年にわたり個人として従事され、河川災害の防止や被害の軽減に努めてこられた方々に対し感謝状の贈呈式を行った。

◆令和6年度 水防功労者感謝状伝達・贈呈式

受賞者	備考
岐阜市鏡島水防団 分団長 古田 健一	中部地方整備局長表彰
岐阜市長良水防団 分団長 林 真澄	中部地方整備局長表彰
岐阜市島水防団 分団長 加藤 晴保	中部地方整備局長表彰
羽島市水防団 足近分団 班長 野田 知弘	中部地方整備局長表彰
羽島市水防団 正木分団 副分団長 吉田 秀治	中部地方整備局長表彰
羽島市水防団 福寿分団 分団長 不破 信雄	中部地方整備局長表彰
羽島市水防団 下中分団 分団長 鈴木 勇	中部地方整備局長表彰
木曽川右岸地帯水防事務組合 上中屋水防団 副団長 岩井 宏泰	中部地方整備局長表彰



◆令和4年度 災害関係功労者感謝状贈呈式

受賞者	備考
一般社団法人 岐阜県建設業協会	木曽川上流河川事務所長表彰
株式会社 加藤組	木曽川上流河川事務所長表彰
株式会社 市川工務店	木曽川上流河川事務所長表彰
日東工業 株式会社	木曽川上流河川事務所長表彰
杉山建設 株式会社	木曽川上流河川事務所長表彰
株式会社 松野組	木曽川上流河川事務所長表彰
ノービ重機 株式会社	木曽川上流河川事務所長表彰
山口実業 株式会社	木曽川上流河川事務所長表彰
丸勝南谷建設 株式会社	木曽川上流河川事務所長表彰



※令和5年度、令和6年度は該当なし

◆令和6年度 河川管理施設操作等従事者への感謝状贈呈式

受賞者	備考
森 司一 (犀川統合排水機場及び犀川第三排水機場、岐阜県)	中部地方整備局長表彰
藤橋 博司 (糸貫川・天王川排水機場、岐阜県)	木曽川上流河川事務所長表彰
毛利 豊 (新水門川排水機場、大垣市)	木曽川上流河川事務所長表彰
服部 富士雄 (新水門川排水機場、大垣市)	木曽川上流河川事務所長表彰
大橋 唯史 (沢田悪水樋管、養老町)	木曽川上流河川事務所長表彰
川瀬 里志 (金草川排水機場、養老町)	木曽川上流河川事務所長表彰

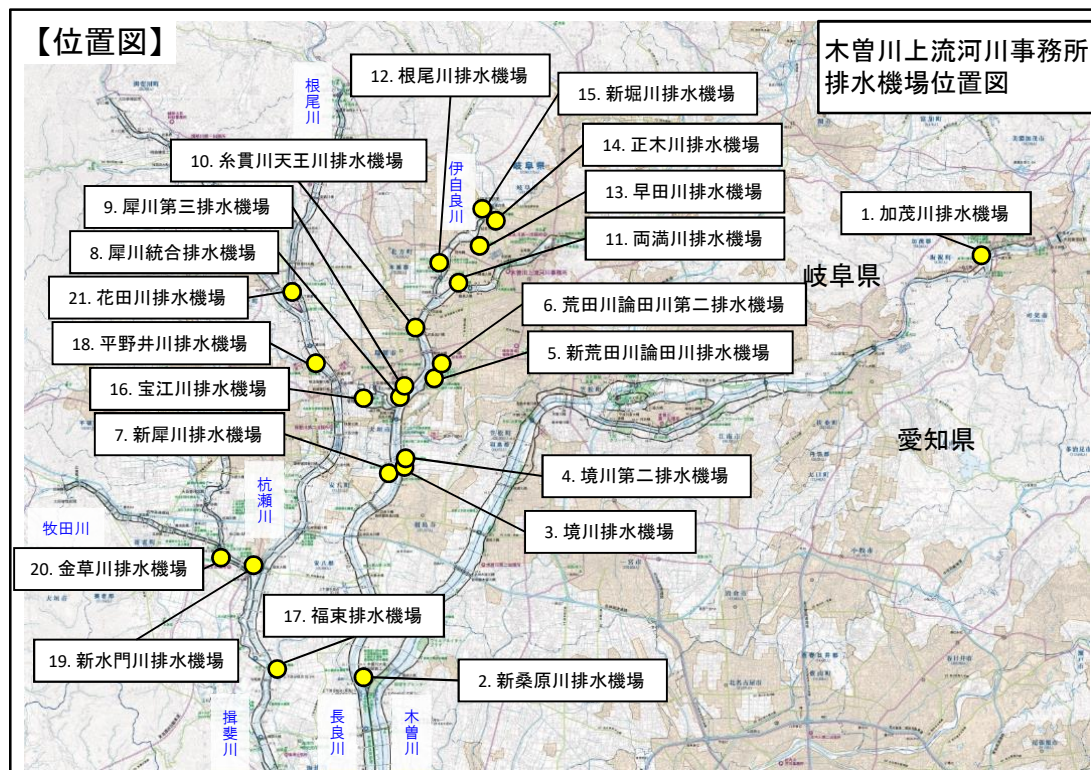


排水機場の稼働状況の把握

(令和3年8月豪雨)

木曽川上流河川事務所が管理する21排水機場が全て稼働した。(排水機場に設置されている全ポンプ68台中62台が稼働)

これらの排水機場により、バンテリンドーム(旧ナゴヤドーム)の容量の約16倍に相当する約2,720万 m^3 ※(うち、木曽川では約280万 m^3 ※、長良川では約1,600万 m^3 ※、揖斐川では約840万 m^3 ※)の内水を排除した。 ※値は速報値



総排水量 約2,720万 m^3

バンテリンドームナゴヤ(旧ナゴヤドーム)
約16個分!!

※バンテリンドーム ナゴヤの容積は170万 m^3

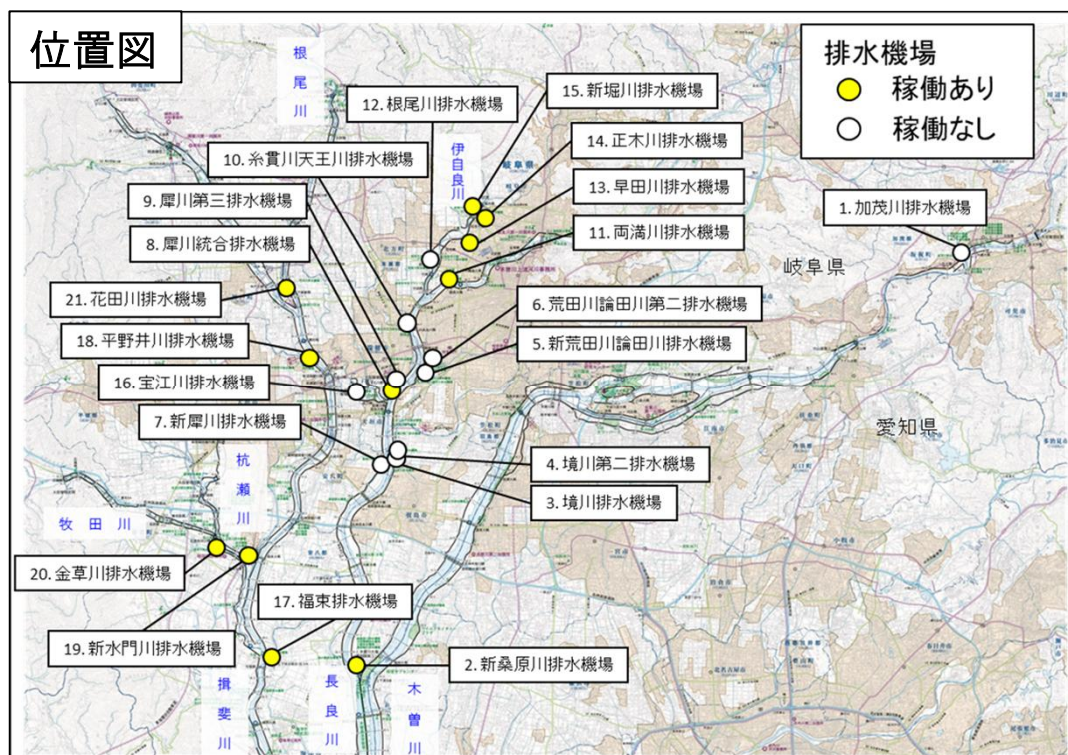


排水機場の稼働状況の把握

(令和6年台風10号)

木曽川上流河川事務所が管理する21排水機場のうち、半数の11排水機場が稼働した。

これらの排水機場により、バンテリンドームナゴヤ(旧ナゴヤドーム)の容量の約5.2倍に相当する約886万m³※(うち、長良川では約58万m³※、揖斐川では約828万m³※)の内水を排除した。 ※値は速報値



総排水量 約886万m³

21排水機場のうち、
半数の11排水機場が稼働



バンテリンドームナゴヤ
約5個分!!

※バンテリンドームナゴヤの容積は170万m³

防災力強化への取組み

地域の各自治体や水防管理団体等と連携し、災害時を想定した演習・施設の操作訓練等により防災力の強化をはかり、実際の出水時には自治体等からの要請により排水ポンプ車の派遣を行っている。

○愛知建設業協会との災対車操作訓練



○自治体へのポンプ車等の派遣



○地元水防団等合同訓練



○岐阜建設業協会との災対車操作訓練



○緊急河川敷道路物資輸送訓練



○関係機関との防災通信訓練



基礎データの蓄積

河川の状態把握を目的とし、巡視・点検等以外にも河川の水文観測、定期的な河川の縦横断測量を実施し、得られたデータを様々な計画・管理のための基礎資料として蓄積している。

○水文観測

雨量・河川の水位・水質等を観測して蓄積
(webサイト「川の防災情報」
「水文水質データベース」にて
閲覧可能)



忠節水位観測所

○定期縦横断測量

河川の縦横断測量を実施
(直轄管理区間の200m毎に
設置されている距離標の箇
所にて、概ね5年に1回実施)



横断測量状況

○水辺の国勢調査

定期的、継続的、統一的な河川
に関する基礎情報の収集整備のた
めの調査を実施(各項目について
5年から10年間隔で実施)



調査内容イメージ

24

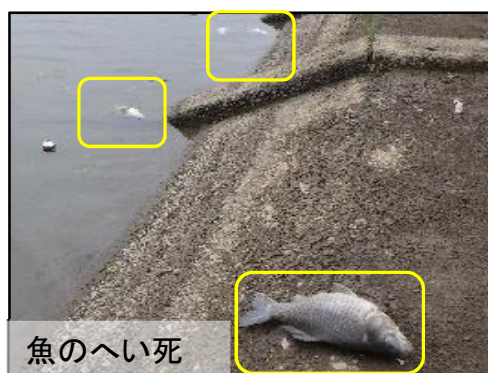
5. 事故対応

水質事故

木曽川上流河川事務所管内発生数

年度	R2	R3	R4	R5	R6	計
件数	18	16	39	39	35	147

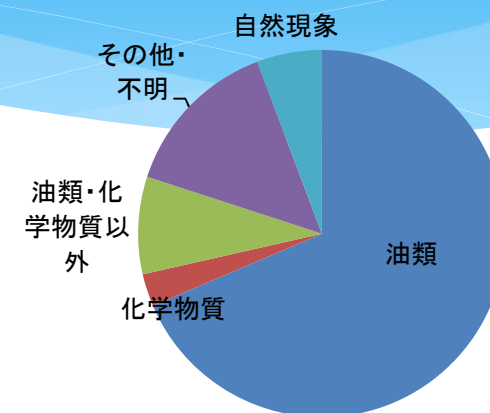
公共用水域である河川の「河川環境の保全維持」「流水の正常な機能維持」
「水質事故の防止・早期発見」のための水質監視を実施している。



魚のへい死



職員による簡易水質検査



事故発生！

原因確認・状況把握

対策実施

流出物質別割合
(R7年2月28日現在速報値)



事業所から水路に油が流出



調査の結果、当該機械が原因と判明



オイルフェンス、オイルマットにより油の流出防止対策を行った



水質事故対策訓練

水質事故発生時、被害を最小限に抑えるには、迅速かつ適切な初動対応は極めて重要。そのため、木曽三川沿線の県・市町等河川管理者や警察、消防等と合同で、油類の河川への流出を想定した初動対応の訓練を実施し、油類の識別方法及びオイルフェンスの設置方法等について学んだ。



パックテストによる簡易水質検査



効果的なオイルフェンスの張り方(座学)



オイルフェンス敷設訓練(実技)



臭いによる油種選定(実技)



油類処理方法の訓練



油類処理方法の訓練

水難事故

管内を含む木曽三川上流部の関係市町・警察署・消防署・ダム・利用団体等で構成する木曽三川（上流）河川安全利用推進協議会の事務局を所内に設置。水難事故を未然に防ぐための取り組みや事故発生時の緊急対応に備え情報の共有化を図っている



水難事故防止の取り組み

川と上手にお付き合い。
装備の中に
ライフジャケット
ありますか?

川底の状況は、年々変化しており、これまでの「結核」や「覆れ」が油断を生むことがあります。水辺に「覆れ」や「結核」の要因は、「覆れ」、「結核」が上位を占めています。水難事故に事故の大きな要因は、呼吸ができない溺れによるものです。

ライフジャケットの着用は呼吸を確保する最も効果的な手段です!

木曽三川(上流)河川安全利用推進協議会
国土交通省 木曽川上流河川事務所

水難事故防止のため、啓発ポスターを作成・配布した

水難事故防止に向けた取り組み

水面の安全利用に関するパトロール及び啓発活動を木曽川では7月と9月の2回、長良川では8月に2回実施。現地でチラシを配布して安全利用と事故防止に関する啓発を実施している。

また、河川利用が多くなる時期に警察と職員が合同で、危険な場所や過去に水難事故のあった場所のパトロールを行った。



水面の安全利用

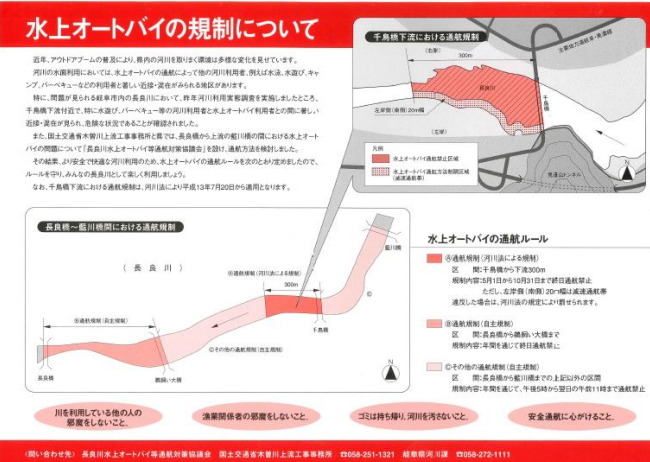
木曽川では水面利用に関する事故の防止と河川環境の保全に寄与する事を目的として市町村、警察等関係機関で構成する木曽川大堰上流水面利用協議会を設置。毎年幹事会を開催して、安全利用、事故防止対策等について協議を行っている。

長良川では県管理区間で河川法に基づく通行規制の区域を定めている。(国管理区間は自主規制)

木曽川の区域指定



長良川の区域指定



R6 木曽川大堰上流水面利用協議会 幹事会



不法投棄

年間処理量 約390m³

河川巡視の一環として河川内の不法投棄監視を行い、HP・パネル等による啓発活動を行っている。令和元年以降増加が続いていたが、令和4年は減少となったが令和5年度は増加

○地域と協働した河川清掃



	H26 処分量 (m ³)	H27 処分量 (m ³)	H28 処分量 (m ³)	H29 処分量 (m ³)	H30 処分量 (m ³)	H31 (R1) 処分量 (m ³)	R2 処分量 (m ³)	R3 処分量 (m ³)	R4 処分量 (m ³)	R5 処分量 (m ³)
木曽川流域	226	210	198	87	104	160	168	164	87	143
長良川流域	136	99	54	20	16	47	84	124	86	141
揖斐川流域	81	62	25	49	25	62	56	90	68	111
(合計)	443	371	277	156	145	269	308	378	241	395

○パネルによる啓発活動



警察との連携



木曾三川上流部

令和5年4月～令和7年3月の2年間に国の河川巡視で不法投棄が確認された主な場所を図示したものです





二輪車(車両類)



電子レンジ(家電ゴミ)



テレビ(家電ゴミ)



粗大ゴミ



産業廃棄物



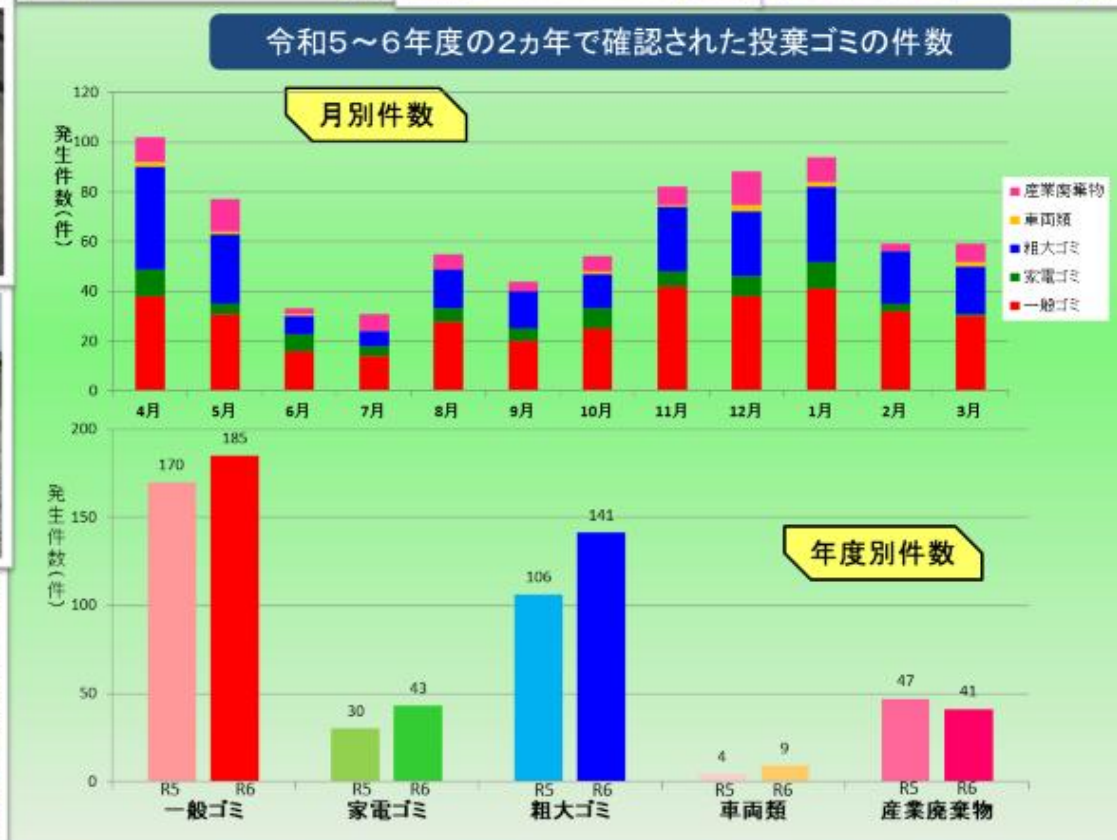
一般ゴミ



自動車(車両類)



チャイルドシート(粗大ゴミ)



タイヤ(粗大ゴミ)



冷蔵庫(家電ゴミ)



粗大ゴミ

ゴミの不法投棄は法律で処罰されます。河川敷や堤防での違法行為を見かけましたら下記までご一報ください。

国土交通省 木曽川上流河川事務所 管理課 058-251-1325

木曽川第一出張所 0586-89-2149 木曽川第二出張所 0586-62-5450 長良川第一出張所 058-231-9051 長良川第二出張所 058-398-8220

揖斐川第一出張所 0585-32-1011 揖斐川第二出張所 0584-81-1034 牧田川出張所 0584-35-2078

6. 河川利用の把握

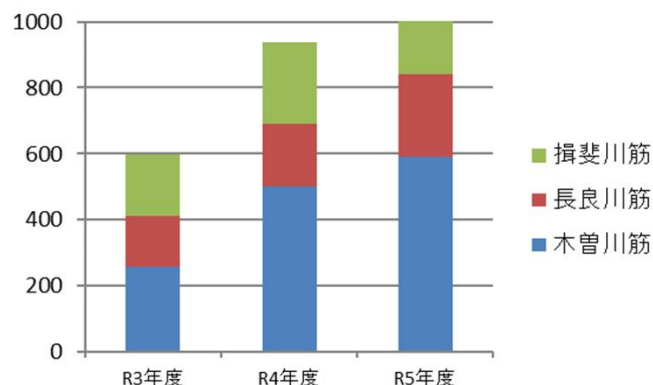
河川の利用状況（河川法に基づく許認可等）

年間許認可処理件数：約1000件

木曽三川は、面的な広さを有することから、高水敷広場や運動場等公園としての占用施設が多い。また水面利用が盛んであるという特徴もあり、トラブルも多く、適正な利用に向けた指導等が重要になっている。

河川法第23条 水利使用の許可
河川法第24条 土地の占用
河川法第25条 砂利の採取
河川法第26条 河川区域内での工作物の新築・改築・除却
河川法第27条 土地の形状変更
河川法第55条 河川保全区域での工作物新築等

○年間許認可処理件数



○木曽川上流 許認可件数（R6.4現在）

河川法第24条 土地の占用（件）

木曽川筋	長良川筋	揖斐川筋	計
1,418	725	778	2,962

河川法第23条 水利使用の許可（件）

上水道	工業用水	農業用水	発電	計
13	10	24	72	119

○水道水の依存率 約6割（3県）

約619万人が木曽三川の水を飲んでいます。

○流域内72箇所の水力発電所の最大出力の合計は約380万kw

行政相談

年間行政相談処理件数 182件

○事務所への相談・問合せ実績 (件)

H31(R1)年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
231	209	312	182	140

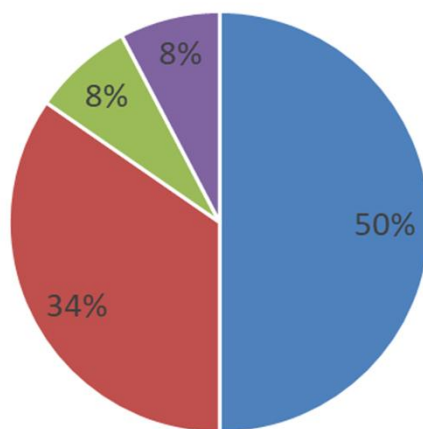
木曽川上流河川事務所には7箇所の出張所があり、地域の河川利用の窓口として大きな役割を果たしている。

○出張所への相談・問合せ実績(例:長良川第一出張所)
(件)

H31(R1)年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
96	54	73	75	26

○管内事例写真

■ 河川利用
■ 河川法許可
■ 不法投棄
■ その他



7. 広報

広報の取り組み

木曽川上流河川事務所公式Xアカウントでは、防災情報や工事情報、訓練、表彰式、防災・河川環境教育などの「最新情報」を発信中。

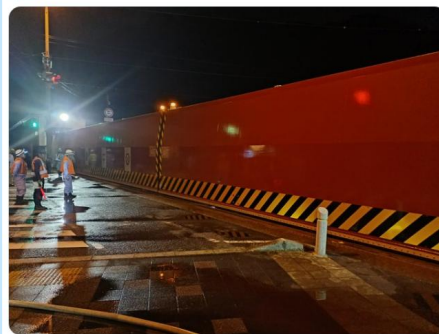


大雨や台風の際は、川の水位が急激に上昇することがあります。
#川の防災情報 を活用して、リアルタイムの雨量や水位、河川の画像、洪水予報を随時確認しましょう。
#台風 #水害 #避難 #いのちとくらしをまもる防災減災 river.go.jp/index



▲防災情報

本日、今まさに長良橋兩岸で長良大宮陸間の操作訓練を行っています。これだけ大きな陸間が開まることなかなかありません！その大きさに圧巻です！
#陸間



▲訓練のようす

木曽川（稲沢市祖父江と羽島市城屋敷）で、9月8日（日）利用者団体の方や警察等関係機関の方と一緒に啓発チラシ配布、水上バイクの免許証と船検の確認をしました。
ルールとモラルを守って安全に利用しましょう！



▲啓発活動

▼地域支援

＼台風10号／
#木曽川上流河川事務所 からの地域支援

8月31日、大垣市と養老町からの要請により、排水ポンプ車を出動し、併せて事務所から市町にリエゾン（情報連絡員）2名を派遣しました！！

#国土交通省 #中部地方整備局 #地域支援
#大垣市
#養老町
#災害対策車両



【#通行止め情報】
木曽川左岸（一宮市小信小島）の①サイクリングロード・遊歩道②堤防道路の終日全面通行止めを行います。
期間：①R7年1/6～R8年3/24
②R7年2/17～R8年3/24 ※予定

#工事規制情報 #木曽川



▲工事情報

▼イベント情報

雨と聞くことのようなことを思い浮かべますか？

生活に身近な雨について様々な企画展示で学ぶことができる「雨展」を #フラワーパーク江南 で開催しています。
2月2日（日）までの期間限定展示ですので、是非この機会にご来場ください。

#国交省 #雨展 #水しごと



▼防災教育

7月9日 瑞穂市立本田小学校の3年生を対象に #防災教育 を行いました。過去に起こった #水害 や、#ダム #排水機場 #災害対策機械 の役割を学んでいただきました。
また、4人1班になって【堤防から水があふれないようにするための工事】について考え、発表していただきました。 #木曽川



▼河川環境教育

羽島市立 #中島小学校 の生徒を対象にワンド環境学習会を行いました！ #ワンド に生息する魚類の採捕体験やバックテストを用いた水質調査体験をしてもらいました！楽しみながら魚を捕まえることで、ワンドには色々な魚が生息していることを学んでもらいました！
#国土交通省 #木曽川上流 #環境学習



広報の取り組み

河川の管理に関するさまざまな施策や取り組みについて、理解を深めてもらい協力いただくため、沿川自治体や地域住民等に対し、積極的に情報を発信している。

○地元小学生の排水機場見学



○地元住民向け増設ポンプ説明会



○地域イベントで防災に関する取組紹介



○デジタルサイネージを利用しパネル展



国土交通省中部地方整備局

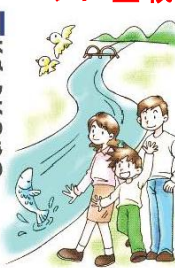
木曽川上流河川事務所

岐阜市忠節町5-1
TEL 058-251-1321
FAX 058-251-4301

GotoTOP

「ごみマップ」を作成 ホームページに登載

川はみんなのもの
みんなの愛情で
清流木曽三川を守ろう!!



川や海では、一部の心ない人たちが利用
者によるゴミの投棄や置き去りが後を
絶たないのが現状です。これは、川や海
の美しい自然が失われていくことを意味
しています。

こうしたゴミを除去するため、各地で
河川清掃等のボランティア活動が実施さ
れ、環境美化意識の啓発が図られていま
す。また、投棄ゴミの処分のために多額
の税金が使われているのも事実です。

いつまでも楽しめる川や海を後世に残
すため、自分で出したゴミは自分で適切
に片付けるよう心がけましょう。

マナーを守り、きれいに河川を利用し
ていただくよう皆さんのご協力を引き続
きお願いいたします。

ゴミの不法投棄で
困っています。

◆木曽川上流部ごみマップ◆

木曽川上流河川事務所管内で河川パトロールにより発見された「ごみ」の場所や
件数を地図上に示したものです。

[R3-4 ごみマップ \(PDF: 2.9MB\)](#)

◆ボランティア河川清掃◆

伊勢湾や三河湾に注ぐ主要河川や海岸において、地域住民と行政が力を合わせて
一斉に清掃活動を行う「川と海のクリーン大作戦」が毎年実施されています。ま
た、各河川においてもボランティアによる清掃活動（長良川を美しくしよう運
動、揖斐川クリーン作戦など）が行われています。

川と海のクリーン大作戦
住民と行政の連携活動

防災・河川環境教育

自然災害から命を守るためには幼少期からの防災・河川環境教育を進めることが効果的であり、これにより子供から家庭さらには地域へと防災意識等が浸透していくことが期待されることから、主に小学校を対象に防災・河川環境教育を実施している。

木曽川上流河川事務所が取り組む

防災・河川環境教育の3つの取り組み【3本柱】

【取組①】

教育委員会等と連携した 防災教育の幅広い推進

県・市町の教育委員会や防災部局等と連携し、防災教育の更なる推進を実施する。



▲学校教員用の授業解説動画の作成

【取組②】

職員による出前講座

教育現場の要望に応じ、防災・河川環境に関する職員による出前講座を実施する。



▲出前講座の様子

【取組③】

体験型学習

排水機場見学会や災害対策車両の操作体験のほか、魚類調査体験や水質調査体験などの体験型学習を実施する。



▲照明車操作体験の様子

取組① 教育委員会等と連携した防災教育の幅広い推進)

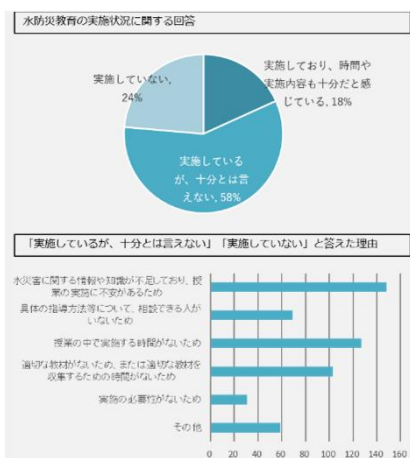
【取り組みの概要】

- ✓ 管内の県・市町の教育委員会等との意見交換や小・中学校の教員へのアンケートの実施などにより、教育現場で必要とされている水防災教材を把握・作成し、事務所の防災教育ポータルサイトで公開することで教育関係者や児童・家族が自由にダウンロードして活用できる環境を構築。
- ✓ ポータルサイトでは、小中学生でも作成できる「マイ・タイムラインの様式（災害・避難カード（小・中学生版））」や「浸水体験ARアプリ」、学習指導要領に対応した「水防災教材のリンク集」などを公開。

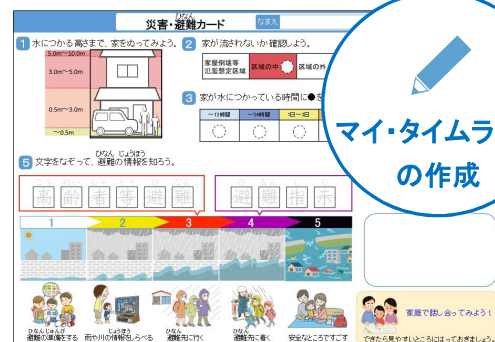
●教育委員会等との意見交換



●教育アンケートの実施



防災教育ポータル（水防災教材の公開）



▲災害・避難カード（小・中学生版）

区分	新学習指導要領(平成29年3月公示)	項目
小学校1～2年	生活科	学校、家庭及び地域の生活に関する内容 地域に関わる活動
小学校3年	社会科	身近な地域や地区町村の様子
小学校4年	社会科	自然災害から人々を守る活動 県内の伝統や文化、 先人の働き
	理科	B生命・地球 (4)天気の様子 (3)雨水の行方と地面の様子

▲水防災教材のリンク集



<その他のお役立ち教材>

- ▼過去の水害写真
- ▼自助・共助・公助が学べる教材（発問計画等の指導案も掲載）
- ▼管内の全小・中学校の浸水イメージ資料
- ▼水害に関する学年別動画集

取組② 防災・河川環境に関する職員による出前講座

【取り組みの概要】

- ✓ 防災・河川環境教育の推進の一環として、管内の小学校を中心に職員による出前講座を実施。
- ✓ 講義には、河川管理の取り組みに関するクイズや、水害時に適切な避難行動について考えるマイ・タイムライン作成のグループワークなど、児童参加型の活動を取り入れることで、より河川への関心を深めてもらえるように工夫し、児童からは「国交省や地域の取り組みを知ることができた」、「マイ・タイムラインや避難について家族と話し合ってみたい」などの感想をいただいた。

◆令和6年度の「出前講座」の実施状況

実施校	学年	実施日	実施内容
江南市立古知野東小学校	5年	6月26日	水害を防ぐため国の取組み(公助) 水害を防ぐために私たちにできること(自助)
瑞穂市立本田小学校	3年	7月9日	長良川・揖斐川の昔の水害と水害を防ぐための国の取組(公助)
瑞穂市立本田小学校	3年	9月27日	水害を防ぐために私たちにできること(自助)
養老町立養老小学校	4年	10月9日	牧田川の特徴と環境について
瑞穂市立本田小学校	3年	10月24日	糸貫川・天王川排水機場見学
羽島市桑原学園	1年～9年	11月25日	マイ・タイムライン作成(自助)
羽島市立足近小学校	4年	1月28日	水害を防ぐために私たちにできること(自助)
瑞穂市立本田小学校	3年	2月5日	マイ・タイムライン作成(自助)
瑞穂市立本田小学校	3年	2月13日	災害対策車両の見学
岐阜市立明郷小学校	4年	3月13日	水害を防ぐため国の取組み(公助)



▲水害を防ぐために私たちにできること(自助)
(江南市立古知野東小学校)



▲糸貫川・天王川排水機場現場見学
(瑞穂市立本田小学校)

取組③ 災害対策車両の見学などの体験型の防災学習

【取り組みの概要】

- ✓ 事務所が保有する排水機場の見学会や災害対策車両の操作体験を実施。また、事務所が実施する水生生物調査や水質調査に管内の小学校児童に参加いただいた。参加者からは「防災や河川環境について楽しく学習することができた」などの感想をいただいた。

◆令和6年度 河川環境体験学習の実施状況

学校名 イベント名	対象	実施日	講座内容
一宮市立起小学校	4年	11月21日	工事機械の見学・試乗、 魚類調査体験
羽島市立中島小学校	4年	11月22日	魚類調査体験、水質調査体験



▲工事機械の見学・試乗
(一宮市立起小学校)



▲魚類調査体験
(羽島市立中島小学校)



▲魚類調査体験
(一宮市立起小学校)



▲水質調査体験
(羽島市立中島小学校)

◆令和6年度 防災体験型学習の実施状況

学校名 防災イベント名	対象	実施日	内容
いつものもしもCARAVAN2024	一般	5月25日、26日	対策本部車見学
安八水まつり2024	一般	8月4日	対策本部車・ 照明車見学
Out of Kidzania inおおがき	一般	11月16日、17日	照明車 操作体験・見学
瑞穂市立本田小学校	3年	10月24日	排水機場見学
おおがき防災フェス2024	一般	11月24日	対策本部車見学
瑞穂市立本田小学校	3年	2月13日	災害対策車 見学・操作体験
NISHIMINO防災プロジェクト！ 72時間を生き抜く	一般	3月8日	照明車 操作体験・見学



▲糸貫川・天王川排水機場見学
(瑞穂市立本田小学校)



▲キッズニア